

拝啓 長尾先生へ

この度は、義父のまつごに際し、ひとかたならぬご尽力を賜り誠にありがとうございます。  
院長先生をはじめ、副院長先生、岡本看護師さんはじめたくさんのスタッフの方々にお世話になり、  
家族一同感謝の念にたえません。

義父 は 町 の農家の出身で若い頃から苦勞をし、男兄弟で  
を經營、 一筋の人生を過ごして参りました。

また、その傍ら、50年近く、少年軟式野球の監督として 川の河川敷へ日参し、今年の7月末  
まで、真っ黒になりながら子供たちの指導と、市民農園では農家時代のノウハウを皆に広め、  
市から表彰されるなど、周囲の人たちに喜んでもらえる事を楽しみに日々過ごしておりました。

そんな元気で今まで「しんどい」「痛い」など一言も言ったことのない義父が8月に下腹の痛みを訴え、  
近医でCTをとって頂いた所、副腎に影が見つかり、あれよあれよという間に肺がん原発のステージ4で手術の適応なしと告知を受け、入院、抗がん剤開始6日目にトルソー症候群を発症し右  
半身麻痺、ヘパリンを投与しつつも抗がん剤治療を継続。26日間で退院しましたが、4日目には  
間質性肺炎を併発し再入院。パルス療法を受けつつ退院後キイトルーダのみ続行しましたが、体力と意識低下はすすむばかりで…

そんなとき、訪問リハビリの先生の派遣先である、そちらの在宅療養部へ相談させて頂いた所、  
豊国先生と岡本看護師さんが飛んできて下さり、どんなに心強かったことか、その時の安堵感  
は言葉にも出来ません。

(医療法人設置の訪問リハビリと言うことでこちらから長尾先生の所のリハビリ派遣を指定していたことがご縁のきっかけでした。)

実は 病院には10月初旬の最初の退院説明の折に、「最期まで家で看たい」という希望と  
「トルソーの再発作や、間質性肺炎の発症、アルブミンの低値や貧血も強く褥瘡の発症などが心配なので在宅医をつけて、訪問看護師さんにもきて頂き医学的な管理をしてほしい」「医療保険で来て頂ける訪問リハビリ※厚生労働大臣が定める20疾病“末期の悪性腫瘍”算定をおねがいしておりました。  
しかしながらMSWからは「 さんは末期ではないので訪問看護も訪問リハビリも医療保険は使えません」と言い切られ、「まだ早い」「在宅の先生や看護師さんに来てもらって何をしてもらうの?」「介護負担があるならヘルパーとデイサービスを利用すれば良い」と言われ、また「紹介医がいるから、その先生の頭越しに他のクリニックへの紹介は出来ない」と言われました。

主治医からは癌の告知を受けた日に「一応聞いてくけど、いまどき、胃に穴を開けて栄養入れたり、呼吸器つないで延命処置はしないよね」と言われただけで、今考えればそれがACPだったのかなと、多少の違和感を感じていました。( の先生方にも看護師さんたちにも終始、熱心に、親切に対応して頂いたことにはとても感謝申し上げます)

私は、〇〇の行政機関で難病の方の相談支援をする仕事をしております。

なので地域には地域の特性があることは十分わかっています。また、〇〇の在宅医療についてはあまり情報を持ち合わせていなかったのと〇〇病院は「がん拠点病院」だし MSW がおっしゃることが今の〇〇のスタンダードなのだろうなあと、今後もお世話になるかもしれない病院の指示通りに退院準備をすすめましたが、今考えればもっと早く貴院の在宅チームにつながっていれば退院後の不安な時期を安心して過ごせたのではないかと思います。

皆さんにきて頂いてからは、本当に安心してお任せでき、医学的管理だけでなく、すっかり義母や私達の心の支えにもなって頂き、本当にありがたい限りです。

先生のお言葉や、看護師さんがかけて下さる言葉ひとつひとつが珠玉の如く心に残り、在宅医療とはこうあるべきと言うのがひしひしと感じられます。

例えば…

院長先生がおっしゃった「〇〇行くくらいならもっといいとこ連れてったり」は目から鱗でした。

車いすに座ることもままならないのに長い待ち時間を費やして苦しい検査をし、現実を突きつけられることが本人の望むことではないと言うことを家族も納得できました。

また、無呼吸が続いていた折にはとんできて下さり、「痛がっていないし、苦しがつてもいない

さん、100点満点やで」と言って下さったり、その言葉ですとんと肩の力が抜けました。

そうやって義父は最期の準備を自分なりにしているんだと…。

義母が「先週は立って歩いてお風呂には入れていたのに昨日できてたことが今日できなくなる」と言うと看護師さんが「それが癌って言う病気なんですよ。」と言って下さいました。

出来なくなった本人に着目するのではなく、癌という病気の本質だからそんな本人も病気もひっくるめて受容するしかないのだと…

先生方をはじめ、看護師さんの優しさ、知識、経験の豊富なこと、迅速で的確な判断、芯をとらえた言葉かけの数々、本当に勉強させられることばかりです。

貴院のような確立された在宅医療をして下さっている所は全国探しても少ないと思います。

尼崎に長尾クリニックがあること、先生がいて下さることを、ここで生まれ育った者として誇りに思います。取り急ぎ、感謝をお伝えしたく失礼を承知でお手紙書かせて頂きました。

何卒、先生が尼崎のスタンダードを、日本のスタンダードを変えて下さることを祈念いたします。

家族も最期まで悔いのない看取りが出来るよう精一杯支えたいと思います。

お世話になりますどうぞよろしく願いいたします。

敬具 子